

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月25日(2021.2.25)

【公開番号】特開2019-136060(P2019-136060A)

【公開日】令和1年8月22日(2019.8.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-034

【出願番号】特願2018-18901(P2018-18901)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

主として遊技の制御を司る主制御装置と、

前記主制御装置に設けられ、遊技の制御に必要となるデータを一時的に記憶する主制御RAMと、

前記主制御RAMに記憶された遊技情報を初期化する際に操作される操作手段としてのRAMクリアスイッチと、

遊技球が入球可能な始動口に遊技球が入球した場合に、当否判定を行う当否判定手段と、

前記当否判定で大当たりとなる大当たり確率を設定する確率設定部と、

前記確率設定部に設定される複数の大当たり確率パターンを記憶する確率記憶部と、を備え、

前記RAMクリアスイッチは、前記主制御RAMに記憶された遊技情報を初期化する際に操作される操作手段、前記確率設定部に設定する前記大当たり確率パターンを確定する際に操作される操作手段、及び前記確率記憶部に記憶される複数の前記大当たり確率パターンの中から前記確率設定部に設定する一の前記大当たり確率パターンを選択する際に操作される操作手段を兼用し、

前記大当たり確率パターンを選択する際と確定する際とで、前記操作手段は異なる操作が行われる遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

請求項1に記載の遊技機は、主として遊技の制御を司る主制御装置と、前記主制御装置に設けられ、遊技の制御に必要となるデータを一時的に記憶する主制御RAMと、前記主制御RAMに記憶された遊技情報を初期化する際に操作される操作手段としてのRAMクリアスイッチと、遊技球が入球可能な始動口に遊技球が入球した場合に、当否判定を行う

当否判定手段と、前記当否判定で大当たりとなる大当たり確率を設定する確率設定部と、前記確率設定部に設定される複数の大当たり確率パターンを記憶する確率記憶部と、を備え、前記RAMクリアスイッチは、前記主制御RAMに記憶された遊技情報を初期化する際に操作される操作手段、前記確率設定部に設定する前記大当たり確率パターンを確定する際に操作される操作手段、及び前記確率記憶部に記憶される複数の前記大当たり確率パターンの中から前記確率設定部に設定する一の前記大当たり確率パターンを選択する際に操作される操作手段を兼用し、前記大当たり確率パターンを選択する際と確定する際とで、前記操作手段は異なる操作が行われる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】